

令和7年度

第3回ワークショップの開催について

糸魚川 - 静岡構造線は、新潟県糸魚川市から長野県松本市・諏訪湖を経て、山梨県の南アルプス夜叉神トンネル付近を通って静岡県に至る大断層です。その断層は春木川を通り、更に身延町大城に抜け駿河湾へと続いています。



大春木床固群付近から

(下流方面に赤沢を望む)

今回は栃原堰堤の河床部を横断する断層の現場を観察します。春木川の上流には七面

山の「大ガレ」があり、崩落した砂や石から下流に住む人々を、これらの堰堤が守っているのです。前日の雨量等にも関係いたしますが、春木川に入らないと断層が確認できないため、長靴を持参するか履いてご参加ください。

○日 時 令和7年11月8日(土) 9時バスにて役場出発

11時30分頃役場駐車場で解散

○募集人員 25名(先着)

○集合場所 早川町役場

(役場からバスで移動いたします。)

○移動場所 栃原堰堤から大春木床固群付近

○申込方法

10月31日(金)までに電話で、氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

※お問い合わせ、申し込み先

・TEL 日本上流文化圏研究所 TEL 0556-45-2160

・メール info@joryuken.net